

SONY®

FM/AM ミニディスクプレーヤー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



MDX-C6300

© 1999 by Sony Corporation



警告

安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

定期的な点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

目次

| | |
|---------------------|----|
| ⚠警告・⚠注意 | 4 |
| はじめに | 7 |
| まず、本機をリセットする | 8 |
| 時計を合わせる | 9 |
| 各部のなまえ | 10 |
| MD・ラジオの聞きかた | 12 |
| ロータリーコマンドーの操作 | 14 |

CD・MD

| | |
|---------------------------------------|----|
| CD/MDを聞く | 16 |
| 繰り返し聞く(リピート再生) | 19 |
| 曲順を変えて聞く (シャッフル再生) | 20 |
| CDに名前をつける(ディスクメモ/ カスタムファイル) | 21 |
| CDの聞きたい曲だけを聞く (バンク/カスタムファイル) | 23 |
| ディスクを名前で探す(リスト) | 25 |

ラジオ

| | |
|--------------------------------|----|
| 放送局を自動で登録する | 26 |
| 特定の放送局を登録する | 29 |
| 放送局に名前をつける (ステーションメモ) | 30 |
| 放送局を名前で探す(リスト) | 31 |

テレビ・ビデオ

| | |
|--|----|
| 別売りのテレビを見る | 32 |
| 放送局やディスクの情報を見る (リスト) | 34 |
| 別売りのビデオを見る | 35 |
| 映像を見ながらディスクを聞く (サイマルプレイ) | 36 |
| ロータリーコマンドーで サイマルプレイをする (サイマルプレイ) | 37 |

その他の操作

| | |
|---|----|
| 音のバランスや音質を設定する (バランス/フェーダー) (バス/トレブル) | 38 |
| 重低音を強調する | 39 |
| 音や表示などの設定を変える (SET UP) | 40 |

| | |
|-------------------------------------|----|
| 使用上のご注意 | 42 |
| ワイヤレスリモートコマンドー RM-X47(別売り) | 44 |
| 故障かな? | 45 |
| CD/MDのエラー表示 | 47 |
| 保証書とアフターサービス | 48 |
| 主な仕様 | 49 |
| 索引 | 50 |



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する
本機の実取り付けには専門知識が必要です。

万一、ご自分で取り付けるときは、別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。

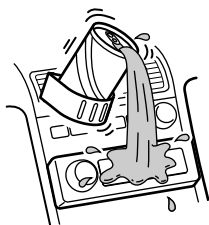


内部に水や異物を落とさない

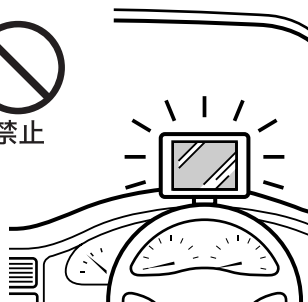
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止



禁止

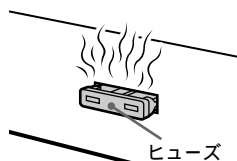


規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を越えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



禁止



前方の視界を妨げる場所に、ディスプレイやモニターを取り付けない
前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となります。また、取り付け場所が、助手席用エアバッグシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。

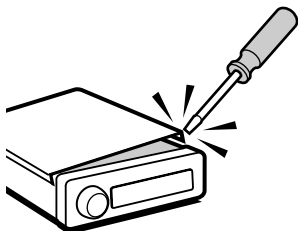
分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店または
ソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止



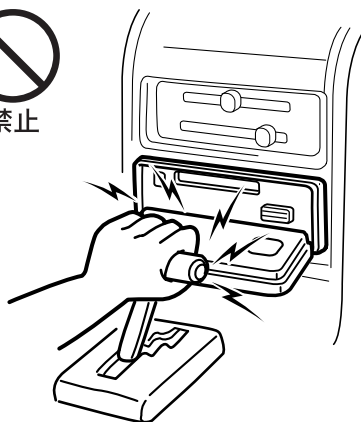
走行中はフロントパネルを開けない

車両によってはフロントパネルが開いて
いると運転操作の妨げになる場合があり
ます。この場合は、MDの取り出しや交換
は必ず車を止めて行って下さい。

また、フロントパネルを開けてから走行
してください。



禁止



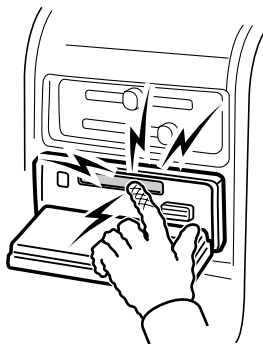
下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**自動車に
損害**を与えたりすることがあります。

ディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となる
ことがあります。



禁止



MDの取り扱い

MD自体はカートリッジに収納されていますので、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジのよごれやそりなどが、誤動作の原因になることもあります。いつも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。

良い音で聞くために
車内でカップホルダーなどをお使いになるときは、不意の振動などでジュースなどがこぼれて、MDソフトにかからないように十分ご注意ください。そのままMDを再生すると故障の原因になります。



MD内部に直接触れない
シャッターを手であけないでください。無理にあげるとこわれます。



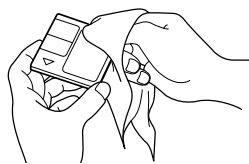
保存

直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。特に夏季、直射日光下で窓を閉め切った車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。



お手入れ

カートリッジ表面についたホコリやゴミなどを乾いた布でふき取ってください。



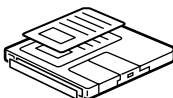
ラベルを貼るときのご注意

ラベルは、カートリッジに正しく貼られていないと、MDが本機から取り出せなくなることがあります。

- 指定の場所に貼ってください。



- 重ねて貼らないでください。



- ラベルがめくれたり、浮いているときは新しいラベルに貼り換えてください。



はじめに

- 本機はMDとラジオのメディアに対応。
- 運転感覚で操作できるロータリーコマンダー(付属)に対応。

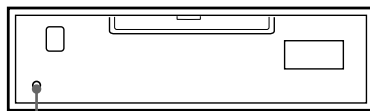
また、以下に記載した別売りの機器も本機のボタンで操作できます。

- CDチェンジャー、MDチェンジャー
- テレビ、ビデオ

この取扱説明書では、本機の使いかたの他に、付属のロータリーコマンダーや別売りのCD/MDチェンジャー、テレビ、ビデオを接続した場合の操作方法についても説明しています。

まず、本機をリセットする

初めて使うときや、自動車のバッテリーを交換したときは、リセットボタンをつま楊枝の先などで押す。ただし、針のような物で強く押すと故障の原因となります。



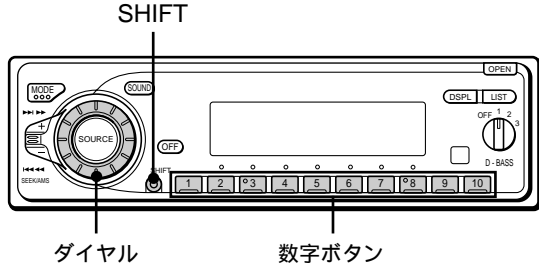
リセットボタン

ご注意

- リセットボタンを押すと、時刻などの登録した内容が消えるものがあります。その場合は、登録し直してください。
- リセットボタンを押したり、OFFボタンを押すと、自動的にデモンストレーションが表示されます。デモンストレーションを表示したくない場合は、モーションディスプレイをoffにしてください。(40、41ページ)

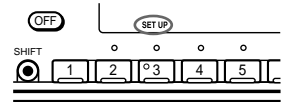
時計を合わせる

本機は12時間表示です。

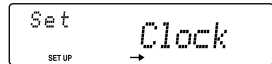


- 1 車のイグニッションキーをONにする。
- 2 SHIFTボタンを押して「SET UP」を表示させる。

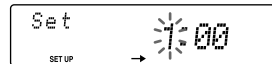
SHIFTボタンを押すと、
操作できる数字ボタンの
上に表示が出ます。



- 3 数字ボタン(SET UP)を押す。



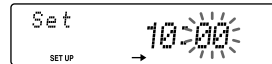
- ① 数字ボタン5(→)を押す。



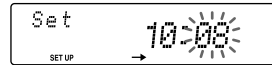
- ② ダイヤルを回して「時」を合わせる。



- ③ 数字ボタン5(→)を押す。



- ④ ダイヤルを回して「分」を合わせる。



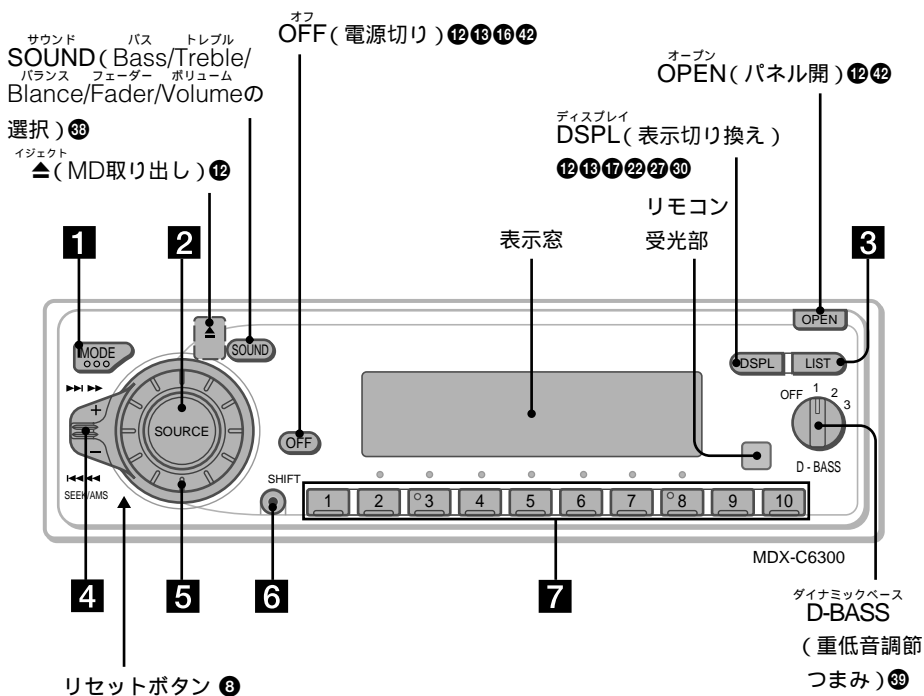
- 4 SHIFTボタンを押す。

時計がスタートします。

- 5 最後に、SHIFTボタンを押す。

各部のなまえ

くわしい説明は●内のページをご覧ください。



1 モード
MODE

| | |
|----------------|-------------------------|
| チューナー TUNER | FM/AM切り換え ⑬ ⑲ ⑲ ⑲ |
| エムディー MD | MD再生、 MDチェンジャー選択 ⑯ |
| シーディー CD | CD再生、CDチェンジャー 選択 ⑯、⑳ |
| テレビ TV | TV/Video切り換え ⑳ ㉓ ㉓ ㉓ |

2 ソース
SOURCE (ラジオ/MD/CD/TV切り換え)

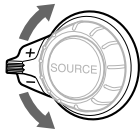
⑫ ⑬ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒

3 リスト
LIST

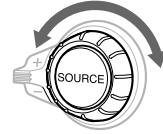
| | |
|-------------|------------------------------|
| ラジオ | 放送局に名前をつける ⑳/ 一覧を見る ㉑ ㉒ |
| エムディー MD | 一覧を見る ㉒ ㉒ |
| シーディー CD | ディスクに名前をつける ㉑ ㉒/一覧を見る ㉒ ㉒ |
| テレビ | 放送局に名前をつける ㉓/ 放送局の一覧を見る ㉓ |

4 シーク/エーエムエス
SEEK/AMS (頭出し/ラジオ選局)

⑫ ⑬ ⑬ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒



| | | |
|-------|---------------------------|---------------------------|
| ラジオ | 周波数の低い 放送局へ (押し続ける) | 周波数の高い 放送局へ (押し続ける) |
| CD/MD | 前の曲へ 早戻し (押し続ける) | 次の曲へ 早送り (押し続ける) |

5 バス トレブル バランス フェーダー ボリューム
Bass/Treble/Balance/Fader/Volume
(音量調節) ダイヤル ⑨ ⑫ ⑬ ㉑ ㉑ ㉑ ㉑

| | | |
|-----------|-----|-----|
| バス (低音) | 弱く | 強く |
| トレブル (高音) | 弱く | 強く |
| バランス | 左へ | 右へ |
| フェーダー | 後ろへ | 前へ |
| 音量調節 | 小さく | 大きく |

6 シフト
SHIFT

セットアップ
SET UP ⑨ ⑯ ㉑

プレイモード
PLAY MODE ㉒ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒ ㉒

リピート
REP ⑰

シャッフル
SHUF ㉒

マニュアルスクロール ⑱

7 数字 (1~10) ボタン

| | |
|-------|-----------------------|
| ラジオ | 放送局の登録/選択 ⑬ ㉒ ㉒ |
| CD/MD | チェンジャー内のディスク の選択 ⑰ |
| テレビ | チャンネルの登録/選択 ㉓ |

MD・ラジオの聞きかた

MDを聞く

1 パネルを開ける

MDを取り出す

2 MDを入れる

ラベル面を上にして矢印の向きに入れます。
自動的に再生が始まります。

音量を調節する

3 パネルを手で閉める

聞きたいところを探す(手動サーチ)

SEEK/AMSつまみを上または下に押しつづけて、聞きたいところで離します。

先に進める

前に戻す



曲の頭出しをする

(自動選曲センサー(AMS))

SEEK/AMSつまみをとばしたい曲の数だけ上または下に短く押します。


次の曲へ進む

曲の頭や前の曲へ戻す



止める / 電源を切るには
OFFボタンを押します。

ディスクが入っているときは

 が点灯します。

この場合は、SOURCEボタンを押して「MD」表示にすると再生が始まります。

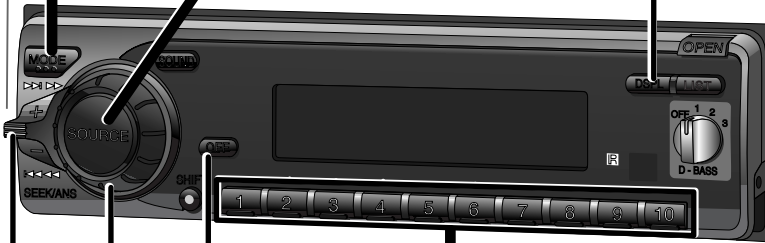
表示を切り換えるには
DSPLボタンを押します。

ラジオを
聞く

1 ラジオ受信
にする

2 FMまた
はAMを
選ぶ

表示を切り換える



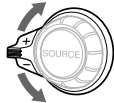
音量を調節
する

電源を切る

3 聞きたい
放送局を選ぶ

自動選局で受信する(自動選局)
SEEK/AMSつまみを聞きたい放送局を受
信するまで短く押します。

次の放送局を探す



前の放送局を探す

希望の放送局を受信する(手動選局)
SEEK/AMSつまみを上または下に押しつ
づけ、聞きたい放送局の周波数になったと
ころで離します。

高い周波数の放送局を探す



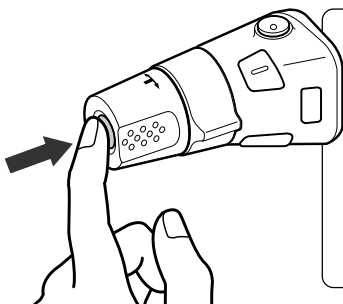
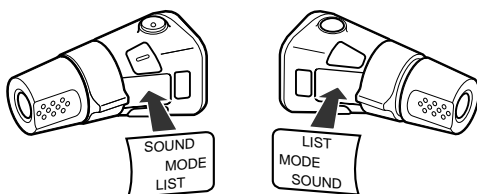
低い周波数の放送局を探す

数字ボタンに登録してあるときに
選ぶことができます。くわしくは
26、29ページをご覧ください。

ロータリーコマンドーの操作

ロータリーコマンドーのシールについて

ボタン名称のシールが付属されています。ロータリーコマンドーを取り付ける向きに合わせて、右図のシールを貼ってください。

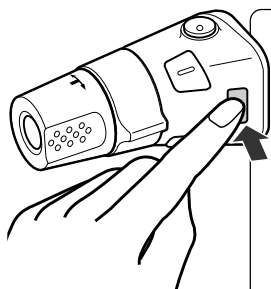


SOURCEボタンを押すと

本機の電源が入り、繰り返し押し続けるとソースがTUNER CD* MD TV*と切り換わります。

テレビ、ビデオを接続してお使いの場合は、2秒以上押し続けるとサイマルセレクトモードになります。サイマルプレイについては、37ページをご覧ください。

* 別売りの機器を接続時のみ表示します。



MODEボタンを押すと

ラジオの時：FM AM ……

CDの時：CD1 CD2 ……

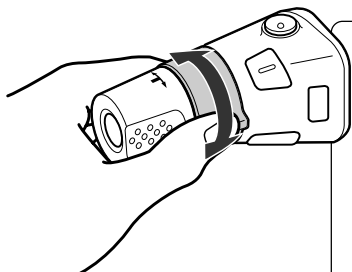
MDの時：MD1 MD2 ……

テレビ/ビデオの時：TV Video1**

Video2** ……

と切り換わる

** サイマルプレイ設定時は、「V1」、「V2」のように表示されます。



SEEK/AMSつまみを短く回して離すと

ラジオ… 自動的に放送局を受信する

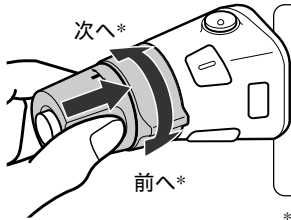
回し続けると特定の周波数に合わせられる

MD/CD… 曲の頭出しをする

回し続けると早く送られ、離すと再生に戻る

テレビ… 自動的に放送局を受信する

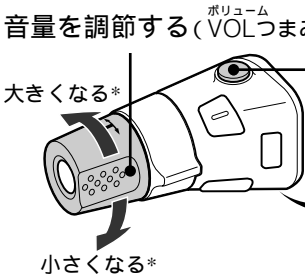
回し続けると特定のチャンネルに合わせられる



PRESET/DISCつまみを押しながら回すと
 ラジオ... 登録した放送局を順に受信する
 CD/MD... ディスクを切り換える
 テレビ... 登録したチャンネルを切り換える

* 操作方向は初期設定ではハンドルコラムの左側での使用を想定した方向になっています。

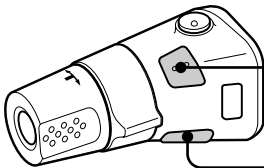
音量を調節する (VOLつまみを回す)



音量を瞬時に下げる (ATTボタンを押す)
 解除するにはもう一度押すか、本体のダイヤルを回します。

電源を切る (OFFボタンを押す)

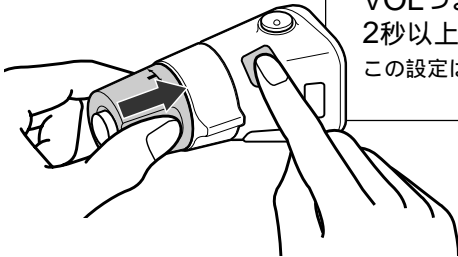
* 操作方向は初期設定ではハンドルコラムの左側での使用を想定した方向になっています。



音量調節・音質選択する (SOUNDボタンを押す)
 本体のSOUNDボタンと同じ働きをします。

リストを表示する (LISTボタンを押す)
 本体のLISTボタンと同じ働きをします。

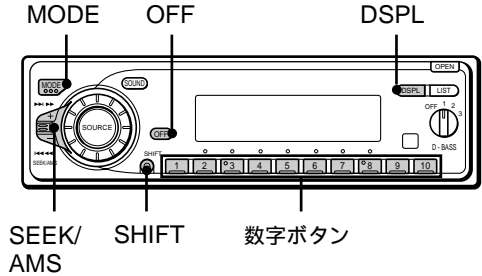
つまみの操作方向を切り換える



運転席の左右どちら側に取り付けるかで、つまみの操作方向を逆に設定できます。
 VOLつまみを押しながら、SOUNDボタンを2秒以上押す
 この設定は、本体でもできます (40、41ページ)

CD/MDを聞く

本機または別売りのCD/MDチェンジャーを使って、CDやMDを再生できます。



聞きたい機器を選ぶ

再生中にMODEボタンを繰り返し押し、聞きたいCD/MD機器（本機または別売りのCD/MD機器）に切り換える。

CDの場合

CD1 (CD機器1) → CD2 (CD機器2) →
CD3 (CD機器3)

MDの場合

MD1 (本機) → MD2 (MD機器1) →
MD3 (MD機器2)

再生をやめるには

別のソースに切り換えるか、OFFボタンを押します。

ご注意

- 本機ではCD TEXTに記録されているディスク/アーティスト名や曲名などはアルファベットと数字のみ表示できます。
- CD TEXTで極端に文字数が多く入っている場合、何文字かが表示されないことがあります。
- 漢字、ひらがな入力されたMDを再生した場合は、「NO Name」と表示されます。
- カタカナ表示に対応していないIMD機器では、カタカナのディスク名・曲名はローマ字に変換されて表示されます。また、表示されたローマ字の前後に「^」記号が付加されます。
例：BESTヒット →
BEST^HituTO^
- 別売りのTVチューナーユニットXT-40Vはカタカナ表示に対応していません。したがって、ディスク名/曲名がカタカナで記録されたMDを再生すると、XT-40Vのモニターでは正しく表示されません。

ちょっと一言

- DSPLボタンを押して表示を切り換えて、約10秒後にすべての表示を表示するモーションディスプレイモードに自動的になります。
- 11文字以上の名前が見られるのは、CD TEXTおよびMDに記録されている場合です。

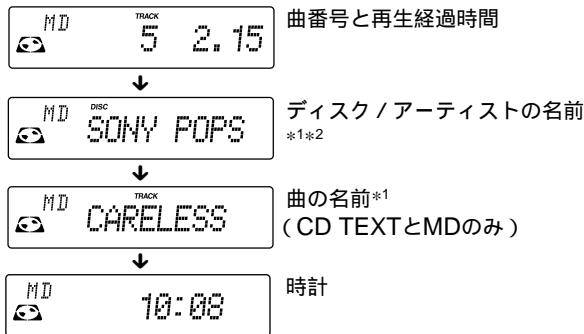
いろいろな聞きかた

| 選びかた/探しかた | 操作のしかた |
|--------------------------|---|
| 聞きたいディスクを選 ぶ(ダイレクト選曲) | 聞きたいディスクの番号と同じ数字 ボタンを押す。 |
| 聞きながら探す (サーチ) | 再生中にSEEK/AMSつまみを上下 に押し続ける。 ▶▶▶▶:先に進める ◀◀◀◀:前に戻す 指を離すとそこから再生されます。 |
| 曲の頭出し | 再生中にSEEK/AMSつまみを上下 に押し続けて離す。 ▶▶▶▶:次の曲へ進む ◀◀◀◀:曲の頭や前の曲へ戻す 戻したい曲の数だけ回します。 |

表示窓の見かた

再生中にDSPLボタンを押して表示を切り換えます。

MDの再生の場合



*1 名前がないときは「NO Name」と一時表示され、ディスク名がついているときはディスク名を表示し、曲名がついているときは曲名を表示します。

また、ディスク名および曲名がないときは曲番号と再生経過時間を表示します。

*2 CD TEXTにディスクメモ機能で名前をつけてあるときはディスクメモの名前を表示します。CD TEXTに記録されているディスク名/アーティスト名を見たいときは、SHIFTボタンを押してから数字ボタン5(→)を押して、最後にSHIFTボタンを押します。

次のページへつづく

CD/MDを聞く(つづき)

ちょっと一言

- オートスクロールするのは次のときのみです。
ディスク交換をしたとき
曲を換えたとき
- オートスクロールしたあと、もう一度名前をスクロール表示させたいときは、SHIFTボタンを押して、数字ボタン2(←)を押します。(マニュアルスクロール)

11文字以上の名前を表示したとき、自動的に表示をスクロールさせる

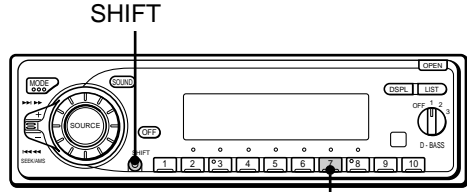
- 1 再生中にSHIFTボタンを押して「SET UP」を表示させる。
- 2 数字ボタン3(SET UP)を繰り返し押して、A.Scrl表示させる。
- 3 数字ボタン5(→)を押して「A.Scrl on」に切り換える。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

オートスクロール設定をやめるには
手順3で「A.Scrl off」を選びます。

繰り返し聞く

(リピート再生)

1曲のみまたはディスク全曲を繰り返し聞くことができます。



数字ボタン7

ちょっと一言

数字ボタン7 (REP) を押すごとに
Repeat 1 → Repeat 2*
→ Repeat off
と切り換わります。

* 別売りのMD機器または2台以上のCD機器を接続していない場合は、表示されません。

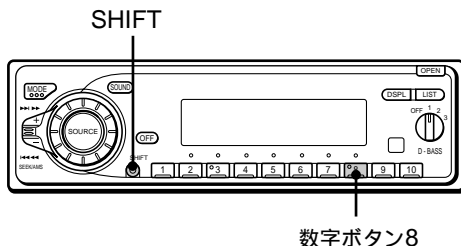
- 1 再生中にSHIFTボタンを押して「REP」を表示させる。
- 2 数字ボタン7 (REP) を押してRepeat表示にする。
- 3 数字ボタン7 (REP) を繰り返し押して、聞きたい設定に切り換える。
1曲のみ繰り返し 「Repeat 1」にする。
ディスク全曲を繰り返し (別売りのMD機器または、2台以上のCD機器を接続した場合) 「Repeat 2」にする。
リピート演奏が始まります。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

リピート再生をやめるには
手順3で「Repeat off」を選びます。

曲順を変えて 聞く

(シャッフル再生)

再生中のディスク全曲、またはCD/MD機器内の全ディスクの曲順を変えて聞くことができます。



ご注意

「Shuf 2」と「Shuf All」では、すべての曲を再生し終える前に、同じ曲が再生されることがあります。

ちょっと一言

数字ボタン8 (SHUF) を押すごとに
Shuf 1 → Shuf 2* →
Shuf All* → Shuf off
と切り換わります。

* 別売りのMD機器または2台以上のCD機器を接続していない場合は、表示されません。

1 再生中にSHIFTボタンを押して「SHUF」を表示させる。

2 数字ボタン8 (SHUF) を押してShuf表示にする。

3 数字ボタン8 (SHUF) を繰り返し押し、聞きたい設定に切り換える。

本機のみの場合

再生中のディスクの全曲を順不同に再生する

.....「Shuf 1」にする。

別売りのCD/MD機器を接続した場合

再生中のCD/MD機器内のディスクを全曲順不同に再生する

.....「Shuf 2」にする。

本機とCD/MD機器内のディスクをまたがって順不同に再生する

- 本機のMDとMD機器
- 2台以上のCD機器

.....「Shuf All」にする。

シャッフル演奏が始まります。

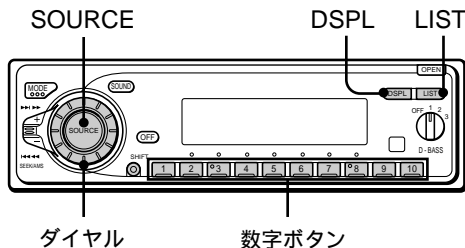
4 最後に、SHIFTボタンを押す。

シャッフル再生をやめるには
手順3で「Shuf off」を選びます。

CDに名前をつける

(ディスクメモ/カスタムファイル)

別売りのカスタムファイル対応のCDチェンジャーを接続すると、CDに8文字までの名前をつけ、再生中に表示できます。つけた名前はCDチェンジャーに記録され、CD110枚分の名前を保存できます。

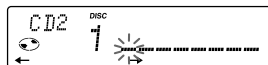


ちょっと一言

- ダイヤルを右に回すと
A → B → C → ... Z →
0 → 1 → 2 → ... 9 → +
→ - → * → / → \ →
→ → . → _
と変わります。
- ダイヤルを左に回すと、逆順に表示されます。
- 文字をあけたいときは、「_」(下線)を入力します。
- 文字入力を間違えたときは、数字ボタン2(←)を押して修正したい文字を点滅させ、正しい文字を入れ直します。

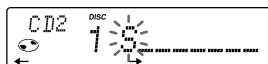
名前をつける

- 名前をつけたいCDの再生中に、表示が点滅するまでLISTボタンを2秒以上押す。

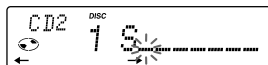


- 文字を入力する。

- ① ダイヤルを右に回して、文字を探す。



- ② 文字が見つかったら、数字ボタン5(→)を押す。



- ③ 手順①と②を繰り返して名前を入力する。

- 最後に、LISTボタンを2秒以上押す。

次のページへつづく

CDに名前をつける(つづき)

ちょっと一言

「名前をつける」(21ページ)の手順2で、すべての文字に「_」(下線)を入力して名前を消すこともできます。

名前を表示するには

再生中にDSPLボタンを押します。

DSPLボタンを繰り返し押し、表示を切り換えます。
(表示項目については、17ページをご覧ください。)

名前を消去するには

- 1 SOURCEボタンを押して「CD」を選びます。
- 2 MODEボタンを押して消したいCDが入っている機器を選びます。
- 3 LISTボタンを表示が点滅するまで押します。
- 4 DSPLボタンを2秒以上押します。
- 5 ダイヤルを回して、消したい名前を表示します。
- 6 数字ボタン6(ENTER)を2秒以上押します。
さらに他の名前を消すときは、手順5と6を繰り返します。
- 7 LISTボタンを2秒以上押します。

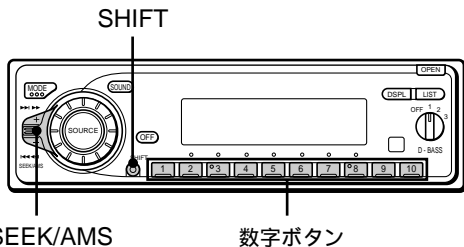
CDの聞きたい曲だけを聞く

(バンク / カスタムファイル)

聞きたくない曲をとばして、お気に入りの曲だけを再生します。この機能を使えるのは、ディスクメモ機能(21ページ)で名前をつけ SEEK/AMS 数字ボタン たCDのみです。

ご注意

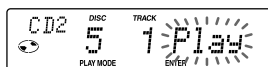
- 「Skip」の設定は1枚のCDで24曲目までできます。
- 「Skip」を全曲に設定して、ディスクを丸ごととばすことはできません。



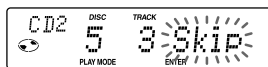
とばす曲を指定する

1 名前をつけたCDを再生中に、SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。

2 数字ボタン4 (PLAY MODE) を2秒以上押す。



3 SEEK/AMSつまみを上下に押しとばしたい曲の番号を表示させて、数字ボタン6 (ENTER) を押す。



表示が「Play」(再生する)から「Skip」(とばす)に変わります。

「Play」に戻すときは、もう1度数字ボタン6を押します。

4 同様にして、とばす曲全部に「Skip」を設定する。

5 数字ボタン4 (PLAY MODE) を2秒以上押す。

6 最後に、SHIFTボタンを押す。

次のページへつづく

CDの聞きたい曲だけを聞く(つづき)

ちょっと一言

数字ボタン4(PLAY MODE)を押すごとに
Bank on → Bank inv →
Bank off
と切り換わります。

曲をとばしながら聞く

1 CDを再生中に、SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。

2 数字ボタン4(PLAY MODE)を押して、Bank表示にする。



3 数字ボタン5(→)を繰り返し押して、再生のしかたを選ぶ。

「Play」(再生する)を設定した曲だけ再生する
.....「Bank on」にする。

「Skip」(とばす)を設定した曲だけ再生する
.....「Bank inv」にする。

4 最後に、SHIFTボタンを押す。

バンク再生をやめるには
手順3で「Bank off」を選びます。

ディスクを名前 で探す

(リスト)

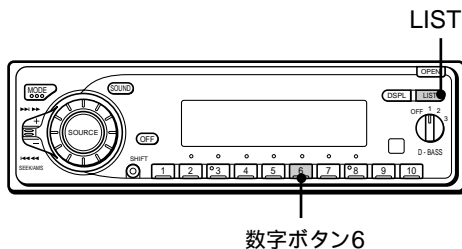
別売りのCD/MDチェンジャーを接続した場合に、名前を見ながら好きなディスクを選ぶことができます。CDについてはディスクメモ機能(21ページ)で名前をつけてからこの機能をお使いください。

ご注意

- 「NO DISC」: ディスクが入っていない。
- 「*****」: 名前が入っていない。
- 「?」: ディスクの情報を読み取っていない。
- 別売りのTVチューナーとTVモニターを接続すると、名前はTVモニターにのみ表示され、この操作はできません。くわしくは「CD/MDの情報を見る」(34ページ)をご覧ください。

ちょっと一言

ボタンを押さないまま5秒が過ぎると、通常の表示に戻ります。



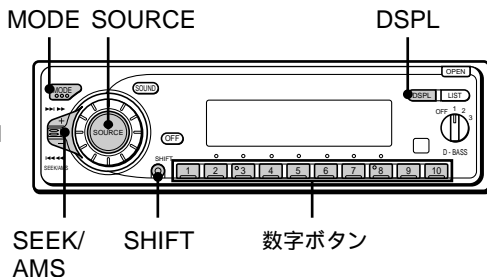
- 1 LISTボタンを短く押し
て名前を表示させる。



- 2 LISTボタンを繰り返し押し
て、聞きたいディス
クの名前を表示させる。
- 3 数字ボタン6(ENTER)を押して再生する。

放送局を自動で登録する

受信できる放送局を数字の1～10ボタンに自動的に登録します。FM(TV1～3チャンネル)またはAMのバンドでそれぞれ10局ずつ登録できます。



ご注意

- 放送局の数が少ない場合や電波が弱いときは、登録されないことがあります。
- 表示窓に登録番号が表示されていたときは、それ以降の数字ボタンに放送局が登録されます。

1 SOURCEボタンを繰り返し押し、ラジオ受信にする。

2 MODEボタンを繰り返し押し登録したい放送局のバンドに切り換える。
押すたびにFM→AMと切り換わります。

3 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。

4 数字ボタン4 (PLAY MODE) を繰り返し押しして「B.T.M」にする。

5 数字ボタン5(→)を押す。

「B.T.M」(ベストチューニングメモリー)表示が点滅し、選んだバンドの中で受信状態の良い放送局が周波数の順に数字ボタンに登録されます。

6 最後に、SHIFTボタンを押す。

ちょっと一言

SHIFTボタンが押されていて数字ボタンの上に「SET UP」「PLAY MODE」の表示があるときは、数字ボタンの選択ができません。このときは、SHIFTボタンを押し、表示を消してから操作してください。

ちょっと一言

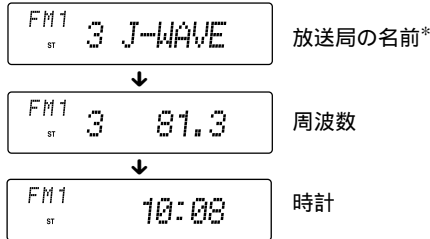
- 放送局の名前の登録のしかたについてくわしくは、30ページをご覧ください。
- DSPLボタンを押して表示を切り換えた約10秒後に、すべての表示を表示するモーションディスプレイモードに自動的になりません。

登録した放送局を聞くには

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押して、ラジオ受信にする。
- 2 MODEボタンを繰り返し押して、「FM」または「AM」にする。
- 3 聞きたい放送局の数字ボタン(1~10)を押す。

表示窓の見かた

DSPLボタンを押して表示を切り換えます。



* 名前を登録していない場合は、「NO Name」と一時表示され、周波数表示になります。

次のページへつづく

放送局を自動で登録する(つづき)

旅先などで、登録した放送局が受信できないとき(自動選局を使う)

SEEK/AMSつまみを上下に押し離します。

自動的に放送局を探し始め、受信すると止まります。聞きたい放送局が受信できるまで繰り返します。

- 聞きたい放送局がわかっているときは、その放送局の周波数になるまでSEEK/AMSつまみを上下に押し続けます。
- 自動選局がたびたび止まってしまうときは、ローカル受信にすると、比較的電波の強い放送局だけを受信します。
 - 1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。
 - 2 数字ボタン4(PLAY MODE)を繰り返し押し、Local表示にする。
 - 3 数字ボタン5(→)を押して「Local on」にする。
 - 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの受信に戻すには

手順3で「Local off」を選びます。

ちょっと一言

聞きたい放送局がわかっているときは、その放送局の周波数になるまでSEEK/AMSつまみを上下に押し続けます。

ステレオ放送が聞きにくいとき

ステレオ放送を受信すると「ST」と表示されます。放送が聞きにくいときは、音をモノラルにすると聞きやすくなります。

- 1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。
- 2 数字ボタン4(PLAY MODE)を繰り返し押し、Mono表示にする。
- 3 数字ボタン5(→)を押して「Mono on」にする。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの受信に戻すには

手順3で「Mono off」を選びます。

特定の放送局を登録する

放送局を自動登録(26ページ)したあと、空いている数字ボタンに他の放送局を追加登録できます。道路交通情報(AM1,620kHzまたはAM1,629kHz)を登録しておくくと便利です。

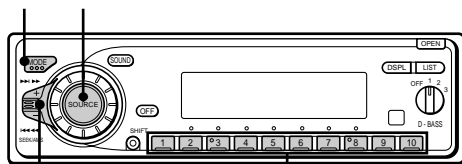
ご注意

すでに登録してある数字ボタンに同じバンドの他の放送局を登録すると、前の放送局は消えてしまいます。

ちょっと一言

数字ボタンの上に「SET UP」や「PLAY MODE」などの表示が出ているときは、SHIFTボタンを押して表示を消してから操作してください。

MODE SOURCE



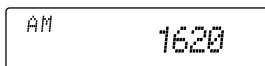
SEEK/AMS

数字ボタン

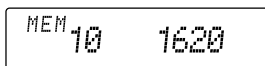
1 SOURCEボタンを繰り返し押して、ラジオ受信にする。

2 MODEボタンを押して、登録したい放送局のバンドに切り換える。

3 SEEK/AMSつまみを上下に押して登録する放送局を受信する。



4 登録したい数字ボタンを「MEM」が表示されるまで押す。

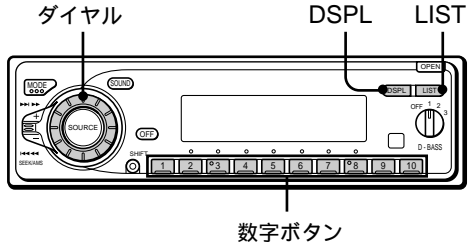


押した数字ボタンの番号が表示され、このボタンに選んだ放送局が登録されます。

放送局に名前をつける

(ステーションメモ)

放送局に名前をつけると、受信中にその名前を表示することができます。最大62の放送局に、それぞれ8文字までの名前をつけられます。



ちょっと一言

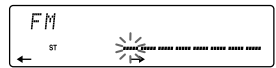
- ダイヤルを右に回すと
A → B → C → ... Z → 0
→ 1 → 2 → ... 9 → + →
- → * → / → \ →
→ → . → _
と変わります。
- ダイヤルを左に回すと、逆順に表示されます。
- 文字をあげたいときは、「_」(下線)を入力します。
- 間違えたときは、数字ボタン2(←)を押して修正したい文字を点滅させて、正しい文字を入力します。

ちょっと一言

「放送局に名前をつける」の手順3で、すべての文字に「_」(下線)を入力して名前を消すこともできます。

1 名前をつけたい放送局を受信する。

2 表示が点滅するまで LISTボタンを押す。

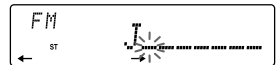


3 文字を入力する。

① ダイヤルを右に回して、文字を探す。



② 文字が見つかったら、数字ボタン5(→)を押す。



次の文字を入力できるようになります。

③ 手順①と②を繰り返し、名前を入力する。

4 最後に、LISTボタンを2秒以上押す。

名前を表示するには

DSPLボタンを押します。

くわしくは27ページをご覧ください。

名前を消去するには

1 LISTボタンを表示が点滅するまで押します。

2 DSPLボタンを2秒以上押します。

3 ダイヤルを回して、消したい名前を表示させます。

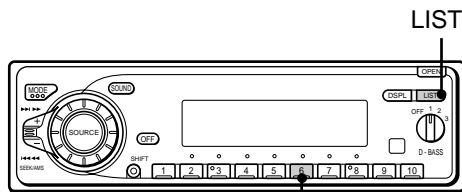
4 数字ボタン6(ENTER)を名前が消えるまで押します。

5 LISTボタンを2秒以上押します。

放送局を名前で 探す

(リスト)

放送局に名前をつけておくと、名前を見ながら放送局を探することができます。放送局に名前をつけるときは30ページをご覧ください。



数字ボタン6

ちょっと一言

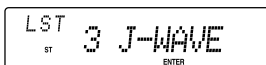
DSPLボタンを押したり、何もボタンを押さないまま5秒を過ぎると、もとの表示に戻ります。

ご注意

別売りのTVチューナーとTVモニターを接続すると、名前はTVモニターにのみ表示され、この操作はできません。くわしくは「ラジオ局・テレビ局の一覧を見る」(34ページ)をご覧ください。

1 LISTボタンを短く押す。

名前をつけていない場合は周波数が表示されます。



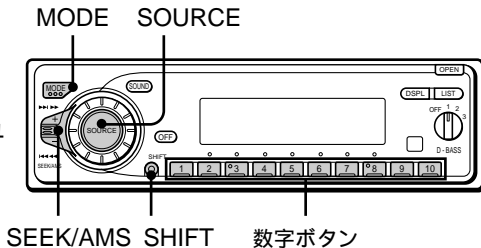
受信中の放送局の名前が点滅

2 LISTボタンを押しつづけて聞きたい放送局の名前を表示させる。

3 数字ボタン6(ENTER)を押して受信する。

別売りの テレビを見る

テレビを見るには、別売りのTVチューナーユニットとTVモニターを接続してください。



ちょっと一言

- あらかじめ受信できる放送局を登録すると、簡単にチャンネルを選ぶことができます。
- 最大10局まで登録できます。

* 表示はTVモニターの機種により異なります。

チャンネルを登録する

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押し、TVにする。
- 2 MODEボタンを繰り返し押し、「TV」にする。
- 3 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示させる。
- 4 数字ボタン4 (PLAY MODE) を繰り返し押し「Auto mem」にする。
- 5 数字ボタン5 (→) を押す。
チャンネル順に数字ボタン1～10に割り当てられます。
TVモニターには「選局中」*などと表示されます。
- 6 最後に、SHIFTボタンを押す。

操作のしかた

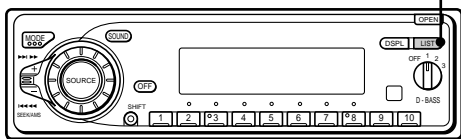
| | |
|--------------------|--|
| 選びかた/探しかた | 操作のしかた |
| チャンネルを選ぶには | 数字ボタン1～10を押す。 |
| 強制的に モノラル受信するには | 「ステレオ放送が聞きにくいとき」 (28ページ)の操作をする。 |
| 副音声を聞くには | <ol style="list-style-type: none"> 1 SHIFTボタンを押す。 2 数字ボタン4 (PLAY MODE) を繰り返し押しして「MAIN」にする。 3 数字ボタン5 (→) を押しして「SUB」にする。(2カ国語放送受信中) 4 最後に、SHIFTボタンを押す。 |
| 特定のチャンネルを登録するには | <ol style="list-style-type: none"> 1 SOURCEボタンを繰り返し押ししてTVにする。 2 MODEボタンを繰り返し押しして「TV」にする。 3 SEEK/AMSつまみを上下に押しして登録するテレビ局を受信する。 4 登録したい数字ボタンを「MEM」が表示されるまで押す。 |
| テレビ局に名前をつけるには | 「放送局に名前をつける」(30ページ)の操作をする(手順1では、「TV」を選ぶ)。 |

放送局やディスクの情報を見る

(リスト)

登録したテレビチャンネルやラジオ局、ディスクの名前をTV画面で一覧できます。CDについては、ディスクメモ機能(21ページ)で名前をつけてからこの機能をお使いください。

LIST



ちょっと一言

- 一覧が出ている間は、テレビ画面は映りません。
- モニター画面の表示は接続されるTVチューナーユニットにより異なります(右図はXTL-770Wの画面表示です)。

ご注意

- TVチューナーユニット
XT-40Vをお使いの場合は—MDのカタカナのディスク名、曲名および一部の記号は表示されません。
—名前はすべて大文字で表示されます。
- CD TEXTの内容は表示されません。

ちょっと一言

- LISTボタンを押すごとにDISC LIST* → TRACK LIST** → 再生経過時間の表示に切り換わります。
* 別売りのMD機器を接続している場合
** MDを再生している場合
- 一覧が出ている間は、テレビ画面は映りません。

ラジオ局・テレビ局の一覧を見る

受信中にLISTボタンを短く押す。



表示を消すには

もう1度LISTボタンを押します。

CD/MDの情報を見る

再生中にLISTボタンを短く押す。



*1 MDの場合

*2 MDを再生している場合

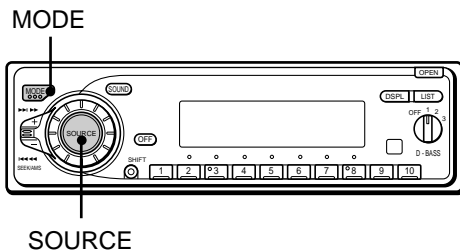
表示を消すには

もう1度LISTボタンを押します。

別売りのビデオ を見る

ビデオを見るには、別売りのビデオデッキおよびTVチューナーユニットとTVモニターを接続してください。

接続のときには、ビデオデッキとTVモニターの取扱説明書をご覧ください。



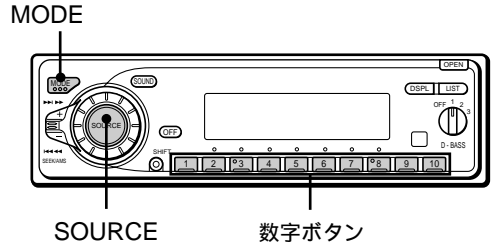
ちょっと一言

ビデオをTVモニターのVIDEO2端子に接続しているときは、「Video 2」表示に切り換えます。

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押して、TVにする。
- 2 MODEボタンを繰り返し押して、「Video 1」を選ぶ。
- 3 ビデオデッキのボタンでビデオを再生する。

映像を見ながら ディスクを 聞く

(サイマルプレイ)



ご注意

- ラジオを聞きながらのサイマルプレイはできません。
- サイマルプレイ中は、放送局やCD/MDの一覧は表示できません。
- サイマルプレイ中は、テレビの操作はできません。

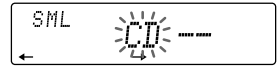
ちょっと一言

サイマルプレイ設定中、「Video 1」表示は「V1」となります。

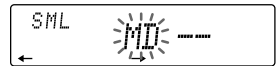
1 CDまたはMDを再生する。

2 SOURCEボタンを2秒以上押す。

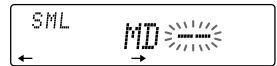
3 数字ボタン2(←)を押す。



4 SOURCEボタンを押して「CD」または「MD」表示にする。



5 数字ボタン5(→)を押す。



6 SOURCEボタンを繰り返し押して、「TV」表示にする。



Videoにする場合は、MODEボタンを押して切り換えます。(別売ビデオ接続時)

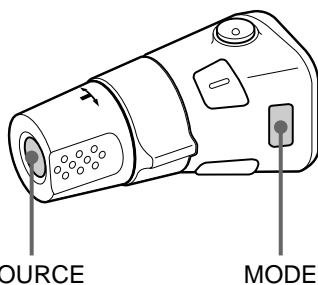
7 SOURCEボタンを2秒以上押す。

サイマルプレイが始まります。

サイマルプレイをやめるには
テレビまたはビデオを止めるには
手順5で「- -」を選びます。
CDまたはMDを止めるには
手順3で「- -」を選びます。

ロータリーコマンド でサイマルプレイを する

(サイマルプレイ)



ちょっと一言

- CD1 → CD2またはMD1 → MD2などに切り換えたときはMODEボタンを押します。
- サイマルプレイ設定中、「Video 1」表示は「V1」となります。

1 CDまたはMDを再生する。

2 SOURCEボタンを2秒以上押す。

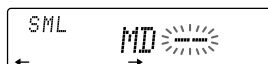
3 本体の数字ボタン2
(←)を押す。



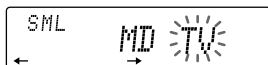
4 SOURCEボタンを
押して「CD」または
「MD」表示にする。



5 本体の数字ボタン5
(→)を押す。



6 SOURCEボタンを
繰り返し押して、
「TV」表示にする。



Videoにする場合は、MODEボタンを押して切り換えます。(別売ビデオ接続時)

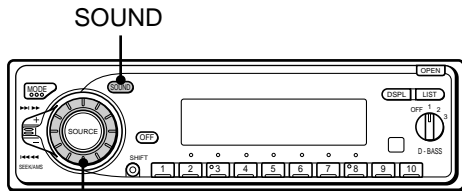
7 SOURCEボタンを2秒以上押す。

サイマルプレイが始まります。

サイマルプレイをやめるには
テレビまたはビデオを止めるには
手順5で「 - - 」を選びます。
CDまたはMDを止めるには
手順3で「 - - 」を選びます。

音のバランスや音質を設定する

(バランス/フェーダー)
(バス/トレブル)

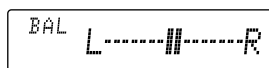


出力バランスを調節する

前後と左右のスピーカー出力のバランスを別々に調節することができます。

1 SOUNDボタンを繰り返し押し

押し、 「BAL」



または「FAD」にする。 バランス調節モード

左右を調節する「BAL」にする。

前後を調節する「FAD」にする。

2 ダイヤルを回して出力バランスを調節する。

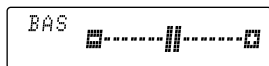
3秒後に通常のモードに戻ります。

音質を設定する

BAS(低音)とTRE(高音)はソースごとに調節できます。

1 SOUNDボタンを繰り返し押し

押し、 「BAS」



または「TRE」にする。 バス調節モード

低音を調節する「BAS」にする。

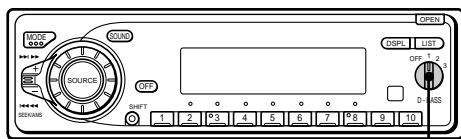
高音を調節する「TRE」にする。

2 ダイヤルを回して音質を調節する。

3秒後に通常のモードに戻ります。

重低音を強調する

D-BASS機能(ダイナミックベース)は低音域をシャープに増幅するため、従来の低音強調機能よりも同じ音量でクリアな力強い低音を楽しめます。



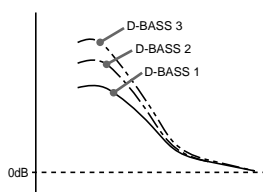
D-BASS

ご注意

音量によっては低音が歪むことがあります。このときはD-BASSつまみや音量を聞きやすいように調整してください。

D-BASSつまみで低音を調節する

D-BASSつまみを1~3に合わせます。
数字が大きいほど低音が強調されます。

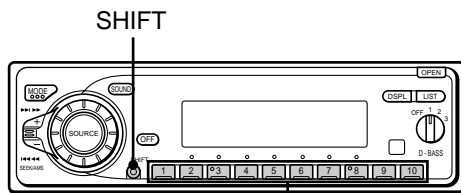


通常に戻すときは

D-BASSつまみを「OFF」に合わせてください。

音や表示などの 設定を変える

(SET UP)



数字ボタン

| 設定の種類 | 設定内容 |
|-------------------|---|
| 「Clock」 | 時計の設定(9ページ)。 |
| 「D.Info」 | 常に時計表示をさせる。 |
| 「Amber/ Green」 | 操作ボタンの照明色を変える。 「Amber」→ オレンジ色 「Green」→ 緑色 |
| 「Dimmer」 | 表示窓の減光を設定する。 「Auto」→ 車の照明をONにすると表示が減光する(車の照明電源に接続されている場合のみ)。 「on」→ 車の照明に関係なく表示が減光する。 「off」→ 車の照明に関係なく表示が減光しない。 |
| 「Contrast」 | 表示のコントラストを換える。 |
| 「Beep」 | 操作ボタンを押したときの「ピッ」という音を入・切する。 |
| 「RM」 | ロータリーコマンドのつまみの操作方向を切り換える。 「norm」→ 初期設定の回転方向。 「rev」→ 運転席の右側に取り付けたときの回転方向。 |
| 「M.dspl」 | モーションディスプレイの設定をする。 「1」/「2」→ 表示中にモーションディスプレイする。(2タイプ) 「off」→ モーションディスプレイしない。 |
| 「A.Scr」 | CD TEXTやMDを再生したとき、またはディスクや曲を切り換えたとき、11文字以上のディスク名*1または曲名*2を自動的にスクロールします。 *1 表示がディスク名表示のとき *2 表示が曲名表示のとき |

設定を変える

- 1 SHIFTボタンを押して「SET UP」を表示させる。
 - 2 数字ボタン3 (SET UP) を繰り返し押し、調節したい項目に切り換える。
Clock → D.Info*¹ → Amber/Green → Dimmer → Contrast → Beep → RM → M.dspl → A.Scr1*^{1*2}
*1 電源OFF状態のときは表示されません。
*2 ラジオ受信中は表示されません。
 - 3 数字ボタン5 (→) を押して調節したい設定にする。
(例: 「on」または「off」)
 - 4 最後に、SHIFTボタンを押す。
-

ちょっと一言

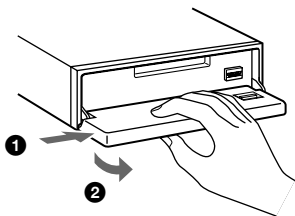
「Contrast」では数字ボタン5 (→) で強、数字ボタン2 (←) で弱となります。

使用上のご注意

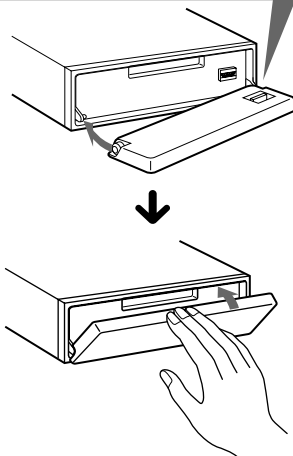
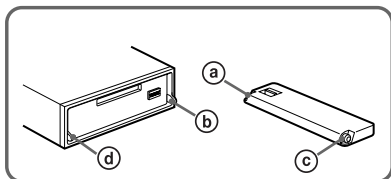
本機の取り扱い

フロントパネルについて

取り外すときは必ず、OFFボタンを押して電源を切ってから、OPENボタンを押してフロントパネルを開けてください。フロントパネルを右に押しながら手前に引くと外れます。



取り付けるときは、フロントパネルの①部分と本体の②部分を合わせて、フロントパネルを押し込み、フロントパネルの③部分と本体の④部分を合わせて取り付けます。

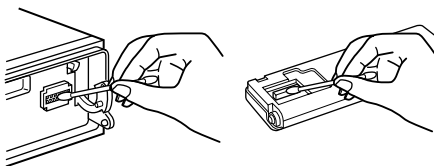


ご注意

- 取り外したフロントパネルは直射日光の当たる高温のところ、湿度の高いところなどには置かないでください。
- フロントパネルの表示窓や挿入口の上部を押したり、強い力をあたえないでください。

コネクターのお手入れについて

フロントパネルおよび本機のコネクターが汚れていると動作不良の原因になります。ときどきクリーニングしてください。



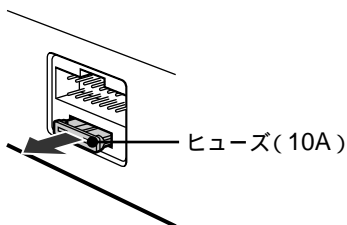
本機側のコネクターを变形させないように注意してください。

液晶表示について

極端な高温または低温のところでは、表示が見づらくなるがありますが、故障ではありません。周囲の温度が常温に戻ると、通常表示にもどります。

ヒューズについて

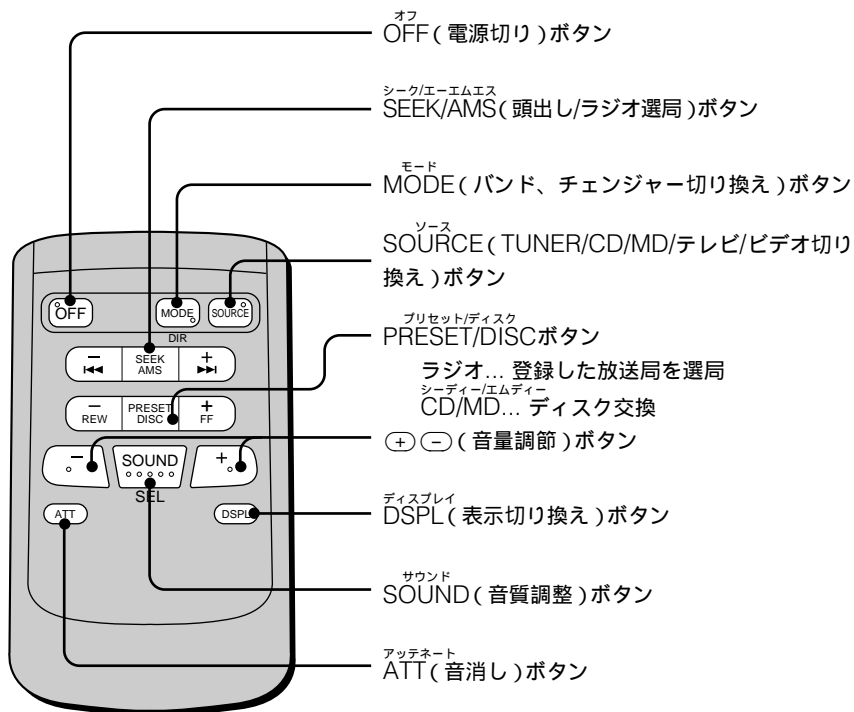
ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量（アンペア数）のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。



結露について

寒いときにヒーターをつけた直後など、MDプレーヤー内部の光学系のレンズに露(水滴)が生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですとレーザーによる読み取りができず、MDプレーヤーが動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、MDを取り出して放置しておけば約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし何時間経過しても正常に動作しない場合はアフターサービスにお申しつけください。

ワイヤレスリモートコマンダー RM-X47 (別売り)



故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

| 症状 | 原因・処置 |
|-----------------------------|---|
| 音が出ない。 | <ul style="list-style-type: none">● 音量を上げてください。● ATT機能を解除してください。● スピーカー接続時：フェーダーの設定が正しくない。 2スピーカーで聞くときは、スピーカーバランスをフロント、あるいはリア側にしてください。 |
| 電源OFF時に時計表示にならない。 | <ul style="list-style-type: none">● リセットボタンを押したためデモモードに入った。 →「音や表示などの設定を変える」(40、41ページ)で、「M.dspl」をoffにしてください。 |
| メモリーの内容が消えてしまった。 | <ul style="list-style-type: none">● リセットボタンを押した。● 動作用電源コードまたはバッテリーを外した。● 電源コードが正しく接続されていない。 |
| ボタンを押したときの「ピッ」という音が出ない。 | <ul style="list-style-type: none">● 「ピッ」という音が出ない設定になっている。 → Beepの設定(40、41ページ)を「on」にしてください。 |
| MDが入らない。 MDを入れてもすぐに出てくる。 | <ul style="list-style-type: none">● すでに別のMDが入っている。● MDを誤った向きに入れようとしている。 → ラベル面を上にして矢印の向きに入れてください。 |
| 音がとぶ。 | <ul style="list-style-type: none">● 本機の取り付け角度が20°を越えている。● 本機がしっかりしていない所に取り付けてある。● ごくまれに録音機と本機との互換性により音が飛ぶことがあります。この場合、録音機のメーカー名と機種名をご確認の上、お近くのソニーサービス窓口へご相談下さい。 |
| ディスク名・曲名がカタカナ表示されない。 | <ul style="list-style-type: none">● MD機器がカタカナ表示に対応していない(17ページ)。● 一部の機種の録音機で編集されたMDではカタカナ表示されないことがあります。 |
| ディスク名・曲名が表示されない。 | 別売りのTVチューナーとTVモニターを接続したときにLIST表示はTVモニターのみに表示されます(34ページ)。 |

MD

次のページへつづく

故障かな?(つづき)

| | 症状 | 原因・処置 |
|---------|-------------------------------------|--|
| ラジオ/テレビ | 受信できない、 雑音しか出ない。 | <ul style="list-style-type: none">• カーアンテナとの接続を確認してください。• オートアンテナが上がっていない。 → パワーアンテナコントロールリードの接続を確認してください。• 周波数を確認してください。 |
| | SEEK/AMSつまみを押ししても 聞きたい放送局で止まらない。 | <ul style="list-style-type: none">• 「Local on」に設定している場合は電波の強い周波数しか受信しません。 → 「Local off」にしてください(28ページ)。• 電波が弱くて自動選局できない。 → SEEK/AMSつまみを上下に押し続けて周波数を合わせてください。 |
| CD | 音がとぶ。音が途切れる。 音が割れる。 | <ul style="list-style-type: none">• CDが汚れている。 → ディスクをクリーニングしてください。• ディスクが傷ついている。 |
| | ディスク名・曲名が表示されない。 | 別売りのTVチューナーとTVモニターを接続したときにLIST表示はTVモニターのみに表示されます(34ページ)。 |

CD/MDのエラー表示

CD機器やMD機器が誤動作すると、アラーム音が鳴り、エラー表示が5秒間点滅します。

| エラー表示 | 原因 | 処置 |
|------------|---------------------------|--------------------------------|
| Blank | MDに何も録音されていない。 | 他のMDに入れ換える。 |
| | ディスクが裏返しになっている。 | ディスクを正しく入れ直す。 |
| Error | CDが汚れている。 | CDをクリーニングする。 |
| | MDが何らかの原因で再生しない。 | ほかのMDに入れ換える。 |
| NO Disc | CD/MD機器にディスクが入っていない。 | ディスクを入れる。 |
| NG Discs | CD/MDが何らかの原因で再生しない。 | ほかのCD/MDに入れ換える。 |
| NO Mag | CDチェンジャーにディスクマガジンが入っていない。 | ディスクマガジンにディスクを入れ、CDチェンジャーに入れる。 |
| Push reset | 何らかの原因で動作しない。 | 本機のリセットボタンを押す。 |

保証書と アフターサービス

保証書(別に添付)

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな?」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口(別紙)にご相談ください。

保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

主な仕様

MDプレーヤー部

| | |
|---------|-------------|
| SN比 | 90dB |
| 周波数特性 | 10~20,000Hz |
| ワウフラッター | 測定限界以下 |

チューナー部

FM

| | |
|-------------|--------------------------|
| 受信周波数 | 76~90MHz (テレビ1~3ch) |
| 中間周波数 | 10.7MHz |
| 実用感度 | 9dBf |
| 周波数特性 | 30~15,000Hz |
| 実効選択度 | 75dB(400kHz) |
| SN比 | 65dB(ステレオ) 68dB(モノラル) |
| ひずみ率(1kHz) | 0.7%(ステレオ) 0.4%(モノラル) |
| ステレオセパレーション | 35dB以上(1kHz) |

AM

| | |
|-------|-----------------|
| 受信周波数 | 522~1,629kHz |
| 中間周波数 | 10.71MHz/450kHz |
| 実用感度 | 30 μ V |

アンプ部

| | |
|-----------|--------------------------|
| 適合インピーダンス | 4~8 |
| 最大出力 | 40W \times 4(4 負荷1kHz) |

電源部、その他

| | |
|------|---|
| 電源 | DC12Vカーバッテリー (マイナスアース) |
| 出力端子 | フロント音声出力端子、 リア音声出力端子、 アンプコントロール、 アンテナコントロール |
| 入力端子 | バス音声入力端子、 バスコントロール入力端子、 リモート入力端子、 ATT入力端子(ナビ用) |

| | |
|------|---|
| 本体寸法 | 約178 \times 50 \times 180mm (幅/高さ/奥行き) |
| 取付寸法 | 約178 \times 50 \times 161mm (幅/高さ/奥行き) |
| 質量 | 約1.2kg |
| 付属品 | 取り付け/接続部品(一式) 取扱説明書(一式) ロータリーコマンダー(1) フロントパネルケース(1) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1) |
| 別売品 | ワイヤレスリモートコマンダー RM-X47 CDチェンジャー(10枚) CDX-828、CDX-727 MDチェンジャー(6枚) MDX-65 モーターカラーTV XTL-770W 電源コード RC-118P パワーアンプ XM-C1000 ソースセレクター XA-C30 バスタープ(RCAピンコード 付属) RC-61(1m) RC-62(2m) バス延長コード RC-U305(0.5m) RCAピンコード RC-63(1m) RC-64(2m) RC-65(5m) 電源コード RC-39 |

本機は、ドルビーラポラトリーズライセンスニング
コーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾
製品です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更
することがありますが、ご了承ください。

索引

五十音順

ア行

エラー表示 47

音量 12、13

カ行

カスタムファイル 21~24

サ行

サイマルプレイ 36~37

シャッフル 20

スクロール 18

ステーションメモ 30

ステレオ放送 28

スピーカーバランス 38

タ行

ディスクメモ 21~22

ダイナミックベース 39

テレビ 32~37

チャンネルの一覧 34

名前をつける 33

登録 32

登録

自動登録 26、32

テレビチャンネル 32、33

ラジオ局 26、29

時計 9

トレブル 38

ナ行

名前

消去する 22、30

つける 21、30

表示する 22、30

ハ、マ、ヤ行

バス 38

バランス 38

バンク 23~24

ビデオ 35

ヒューズ 42

表示窓

CD/MD 17

ラジオ 27

フェーダー 38

ベストチューニングメモリー

(B.T.M) 26

ボタンの音 40~41

ラ、ワ行

ラジオ 13、26~31

自動選局 28

登録 26、29

名前で探す 31

名前を消去する 30

名前をつける 30

名前を表示する 27、30

放送局の一覧 31、34

リセット 8

リピート 19

リモコン

ロータリーコマンダー

..... 14~15

ワイヤレスリモートコマン

ダー(平形) 44

アルファベット順

CD/MD 12、16~25

ディスク名の一覧 25、34

名前で探す 25

名前をつける 21

名前を消去する 22

名前を表示する 22

CD TEXT 17

D-BASS 39

PLAY MODE

Bank 23~24

Local 28

Mono 28

SET UP

Amber/Green 40~41

A.Scrl 40~41

Contrast 40~41

Beep 40~41

Clock 9

Dimmer 40~41

D.Info 40~41

M.dspl 40~41

RM 40~41

REP 19

SHUF 20

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

Sony Corporation Printed in Japan

Sony **on** line <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

